



ALWAYS IN ADVANCE OF TIMES,  
DAIDO CORPORATION HAS  
STEADILY GROWN BY PROVIDING  
SUPERIOR PRODUCTS AND SERVICE.

# 超耐候性の フッ素樹脂塗料を 2工程で塗れる! 艶がいつまでも美しい屋根に!



2液型フッ素樹脂系塗料

ハイルーフ

マイルドフッソ

マイルドフッソ 遮熱型

一般的な屋根用塗料の仕様が**3工程**なのに対し、

**2工程で仕上げる**ことができますから

工事全体の**コスト削減**に大きく寄与します。

その上、**耐候性に極めて優れたフッ素樹脂**を用いていますので、

**より長く光沢を持続**させることができます。

- ◎耐水性、耐薬品性が良く、いつまでも初期の鮮明さを失いません。
- ◎旧塗膜や無機質素材との密着が良く、経時的にも低下しません。
- ◎乾燥が早いので、作業性が良好です。

## ハイルーフマイルドフッソ

<b>用途</b>	各種化粧スレート (カラーベスト等)	プレスセメント瓦	乾式コンクリート瓦 (モニエル瓦等)	<b>陶器瓦</b> ※但し塗料を塗装しても凍破は防げません	<b>金属屋根</b> ※発錆がある場合は防錆効果を上げるため、錆止塗料が必要			
<b>特長</b>	はけ、ローラー、吹き付けいずれも塗装可能です。 ※はけは隅とりのみにご使用下さい。(仕上げはローラーで行って下さい。)			<b>可使用時間</b> (23℃) <b>8時間</b>	注:ノンアスベストの波形スレートは不可			
<b>荷姿</b>	ハイルーフマイルドフッソ 上塗 15kgセット(主剤:13.5kg,硬化剤:1.5kg) 4kgセット(主剤:3.6kg,硬化剤:0.4kg)		ハイルーフマイルドフッソ 下塗 15kgセット(主剤:12.5kg,硬化剤:2.5kg) 3.6kgセット(主剤:3.0kg,硬化剤:0.6kg)					
<b>Colors</b> (上塗・下塗共通)	015 ブラック(黒)	110 スレートブラック	120 アッシュグレー	210 ココナッツブラウン	220 コーヒーブラウン	230 ワインレッド	310 ウェザードグリーン	360 ミッドナイトブルー

※色見本は印刷のため色調が異なります。(ハイルーフシリーズ 標準色カラーサンプルをご参照下さい。)  
※発錆がある金属屋根は防錆効果を上げるため、ヤネタイトマイルド又はハイソリッドシリコンプライマーⅡが必要です。

塗膜の剥がれた古い化粧スレートなどの吸い込みが激しい素地のときに上塗りの艶をより出したい場合や、防錆性<sup>※1</sup>を必要とする場合の屋根専用プライマー。

## ハイソリッドシリコンプライマーⅡ

※1 イージーワン  
(1液エポキシ樹脂系さび止め塗料)相当

<b>用途</b>	化粧スレート (カラーベスト等)	プレスセメント瓦	乾式コンクリート瓦 (モニエル瓦等)	<b>陶器瓦</b> ※但し塗料を塗装しても凍破は防げません	<b>金属屋根</b> ※裏面注意事項の3を参照して下さい		
<b>特長</b>	はけ、ローラー、吹き付けいずれも塗装可能です。						
<b>荷姿</b>	15kgセット(主剤:12.5kg,硬化剤:2.5kg)			<b>可使用時間</b> (23℃) <b>5時間</b>			
<b>Colors</b>	アンダーアッシュグレー	アンダーグレー	アンダーブラウン	アンダーアッシュグレー 遮熱型	アンダーグレー 遮熱型	アンダー 85グレー 遮熱型	アンダーブラウン 遮熱型

※色見本は印刷のため色調が異なります。



## ハイルーフマイルドフツシ 遮熱型

<b>用途</b>	各種化粧スレート (カラーベスト等)	プレスセメント瓦	乾式コンクリート瓦 (モニエル瓦等)	<b>陶器瓦</b> ※但し塗料を塗装しても凍破は防げません	<b>金属屋根</b> ※発錆がある場合は防錆効果を上げるため、錆止塗料が必要
-----------	-----------------------	----------	-----------------------	-----------------------------------	--

注:ノンアスベストの波形スレートは不可

**特長** 一般塗料と比べ屋根の温度を大幅に低下させます。はけ、ローラー、吹き付けいずれも塗装可能です。  
※はけは隅とりのみにご使用下さい。(仕上げはローラーで行って下さい。)

**可使時間 (23℃)** 8時間

**荷姿**

<b>ハイルーフマイルドフツシ 遮熱型 上塗</b>	<b>ハイルーフマイルドフツシ 遮熱型 下塗</b>
15kgセット(主剤:13.5kg、硬化剤:1.5kg)	15kgセット(主剤:12.5kg、硬化剤:2.5kg)
4kgセット(主剤: 3.6kg、硬化剤:0.4kg)	3.6kgセット(主剤: 3.0kg、硬化剤:0.6kg)

**Colors**

515 ブラック(黒)クール	610 スレートブラッククール	620 アッシュグレークール	710 ココナツブラウンクール	720 コーヒーブラウンクール	730 ワインレッドクール	810 ウェザーグリーンクール	860 ミッドナイトブルークール	501 ホワイトクール	550 ライトグレークール	560 ライトグリーンクール	570 ライトブルークール	グレークール	ホワイトクール

※色見本は印刷のため色調が異なります。(ハイルーフシリーズ 標準色カラーサンプルをご参照下さい。)  
 ※515ブラック(黒)クール、610スレートブラッククールは太陽光の下では赤味が強くなります。  
 ※標準色カラーサンプルはマイルドシリコンの色にあわせていますので、遮熱型は同系統の色でも、色が異なる場合があります。  
 ※発錆がある金属屋根は防錆効果を上げるため、ヤネタイトマイルド又はハイソリッドシリコンプライマーⅡが必要です。

### 塗膜の剥がれた古い化粧スレートに塗装したときの仕上り

ハイルーフマイルドフツシ 上塗 1回塗り  
(110 スレートブラック)

ハイルーフマイルドフツシ 下塗 1回塗り  
(110 スレートブラック)

ハイルーフマイルドフツシ 下塗 1回塗り  
(110 スレートブラック)

塗膜の剥がれた古い化粧スレート



同じ工程数でさらに艶が出る

ハイルーフマイルドフツシ 上塗 1回塗り  
(110 スレートブラック)

ハイソリッドシリコンプライマーⅡ 1回塗り  
(アンダーアッシュグレー)

ハイソリッドシリコンプライマーⅡ 1回塗り  
(アンダーアッシュグレー)

塗膜の剥がれた古い化粧スレート

瓦の形状	和形(和瓦)	本葺き	S形	F形	ヨーロッパ形	
全景写真						
陶器瓦	形状の有無	有	有	有	有	
	瓦の特長	瓦表面は硬くカッターで傷が付きにくい。瓦裏面はクリームカレンガ色が多い。 釉薬 表面 裏面			塩焼き瓦 表面 裏面	
	主要産地	三州瓦(愛知県)、淡路瓦(兵庫県)、菊間瓦(愛媛県)、石州瓦(島根県)等				
	素地調整	高圧洗浄機で圧力3~5MPa、水量は13L/分以上。雑巾で(2回以上)拭き取るの可。				
	塗装上の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>●洗浄時に滑るので、注意。</li> <li>●洗浄の確認は白い布に水を含ませ、瓦表面をゆっくり擦り、黒・赤等の色が付かない事を確認する。(かび、苔等の分泌物の付着確認試験)</li> </ul>				
プレスセメント瓦	形状の有無	有	有	有	有	
	瓦の特長	瓦表面は塗膜で、カッターで傷がつく。瓦裏面はセメント色が大半で、布目模様がある。				
	主要産地	鹿児島県~宮城県(仙台)までの主に太平洋側各地区。(高知県・大分県に釉薬塗装した瓦有り。)				
	素地調整	高圧洗浄機で圧力8~12MPa、水量は15L/分以上。				
	塗装上の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>●弱溶剤に溶ける塗膜には塗装不可。</li> <li>●旧塗膜が素地に密着しているか、<b>ガムテープ剥離試験</b>を行って確認してから塗装する。</li> <li>●ヴィクトリー(瓦の名前・輸入瓦)は塗装不可。・若干の凹凸のある素地には水系ハイルーフアンダーガードをご使用下さい。</li> </ul>				
乾式コンクリート瓦	形状の有無	無し	無し	無し	有	有
	瓦の特長	瓦表面は擦ると色粉が極端に付く。瓦裏面は会社名が刻印されている。布目模様が無い。				
	主要産地	モニエル瓦・クボタ洋瓦(全国)、スカンジヤ瓦(山口県・九州・四国)、ハルモリック乾式瓦(静岡県周辺)				
	素地調整	高圧洗浄機で圧力15MPa以上、水量は15L/分以上、洗浄ノズル距離30cm以内。				
	塗装上の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>●乾燥した瓦の表面をウエス等で擦り、汚れが付かなくなる程度まで洗浄する。 ●1回目の塗装は希釈を多くする。</li> <li>●基材の吸い込みによっては、3回から4回必要な場合があります。</li> </ul>				
化粧スレート	屋根材の特長	板厚が薄く4mm~10mm以内、1枚が大きい。(横幅が広い)				
	メーカー名	クボタ・松下電工(合併後KMEW)、大和スレート(エタニット)、大建(ナチュラル)等各種				
	素地調整	高圧洗浄機で圧力8~10MPa、水量は13L/分以上。				
	塗装上の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>●塗膜が剥れている場合の1回目の塗装は希釈を多くする。 ●傷みのひどい“セキスイかわらU”及び“ニチハパミール”には塗装しないで下さい。</li> <li>●基材の強度が弱くなっている場合あり、踏み割れ注意。</li> </ul>				
	塗装できない素材	自然石(玄昌石)、アスファルトシングル(タール系屋根材)、波形スレート(ノンアスベストタイプ)、弱溶剤に溶ける旧塗膜がある屋根材等。別の塗料で塗装可能な素材(屋根材)もあるため、塗装方法・見分け方についてはお問い合わせ下さい。				

## ハイルーフマイルドフッソ・ハイルーフマイルドフッソ 遮熱型

## 標準塗装仕様

## 未塗装及び塗替

化粧スレート(カラーベスト等)

プレスセメント瓦

乾式コンクリート瓦(モニエル瓦・クボタ洋瓦等)

陶器瓦

金属屋根

工程	品名 (配合比)	希釈剤 希釈率(質量%)	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗装方法	塗装間隔 (23℃)
1 素地調整	化粧スレート(カラーベスト等) プレスセメント瓦	●表面のごみ、泥、苔、かび及び劣化した表層、チョーキング層を高圧水洗で除去し清浄にする。 水洗後は1日以上おき、十分に乾燥させる。 ●プレスセメント瓦で若干の凹凸がある場合は水系ハイルーフアンダーガードをご使用下さい。				
	乾式コンクリート瓦 (モニエル瓦・クボタ洋瓦等)	●高圧水洗(圧力15MPa以上、水量15L/分以上)で、弱った着色スラリー層を除去し、 乾燥した瓦の表面をウエス等で擦り、汚れが付かなくなる程度まで洗浄する。 ●水洗後は十分に乾燥(夏期は24時間以上、冬期は48時間以上)させる。				
	陶器瓦	●表面のごみ、泥、苔、かび及び劣化した表層を高圧水洗(3~5MPa)で除去し清浄にする。 水洗後は1日以上おき、十分に乾燥させる。(洗浄のときは高圧にしないで下さい。雨漏りする場合があります。)				
	金属屋根	●ごみ、ほこり、チョーキング粉などを高圧水洗で除去し清浄にする。 ●遊離塗膜や不安定な塗膜はディスクサンダーなどの電動工具、ワイヤーブラシ、スクレーパーなどの手工具を併用して除去し、活膜だけを残す。金属素地が出た場合は必ず防錆力のある下塗塗料を塗装する。 ●発錆している場合は、同様に錆を除去する。 ●下塗りとして必ずヤネタイトマイルド又はハイソリッドシリコンプライマーⅡを塗装する。 ●金属屋根の場合のみ、塗付量は下塗・上塗とも0.10~0.14kg/m <sup>2</sup> となります。				
2 下塗	ハイルーフ マイルドフッソ及び遮熱型 下塗 (主剤:硬化剤=5:1)	塗料用シンナー 0~10	1	0.13~0.15	はけ ローラー エアレス	2時間以上
3 上塗	ハイルーフ マイルドフッソ及び遮熱型 上塗 (主剤:硬化剤=9:1)	塗料用シンナー 0~10	1	0.13~0.15	はけ ローラー エアレス	

- 下塗・上塗がありますので、間違えないで塗装して下さい。
- 上塗は塗り残しがない様に塗装して下さい。塗り残しは経年で艶ムラになります。
- 素地の種類、劣化の状態によって塗付量は増減します。
- カラーベスト(コロニアル)の重なり部分が塗料で詰まっている箇所は縁切りを行う。
- 旧塗膜が部分的に剥がれている場合は、タッチアップが必要な場合があります。
- 化粧スレートで吸込みムラが発生すると考えられる場合は、ハイソリッドシリコンプライマーⅡを塗装してから塗装して下さい。
- プレスセメント瓦や化粧スレート素地の傷みが酷いときは、ハイソリッドシリコンプライマーⅡの使用を検討して下さい。
- 乾式コンクリート瓦は素地の傷み具合によって塗装面積が少なくなる(半減)場合があります。下塗が2回~3回必要な場合があります。
- 乾式コンクリート瓦の初めての塗替えの場合、1回目の塗装時の希釈は若干多めにして下さい。
- 詳細は仕様書で確認して下さい。
- 苔、カビが多い場合は薬剤(コートサイド下地処理剤)で処理して下さい。
- 冬場などの寒い時期や日の当たらない箇所において、下塗と上塗を1日で施工した時や、足跡のタッチアップなど、上塗を塗り重ねる必要性が生じた場合、塗り重ねは翌日に行なって下さい(翌日に行なうとリフティング(チヂミ)が生じる場合があります)。

## 注意

## ◎注意事項

1. 希釈シンナーは塗料用シンナー以外、使用しないで下さい。
2. エアレス塗装する場合はホース内の水分・強溶剤等を完全に除去して下さい。
3. 下塗と上塗は、樹脂組成が異なります。混同しないように日を変えての塗装をおすすめします。
4. 一度に厚塗りをしないで下さい。発泡、リフティングが発生する場合があります。
5. 庇等小面積の場合は、下塗・上塗と1日で塗装することも可能ですが、各工程で塗継ぎがでないように途中で休まず一気に仕上げして下さい。
6. 高所作業となりますので、安全面の対策は万全を期し、ヘルメット、安全ベルトなどを着用して下さい。
7. 洗浄は屋根棟部から軒先に向けて行って下さい。逆洗浄は水漏れの原因となりますのでご注意下さい。
8. 汚れのひどい場合は、デッキブラシ・タワシなども併用し、汚れを完全に除去して下さい。劣化の著しい瓦は、差替え等をおこなって下さい。
9. カラーベストの重なり部分に水がないことを乾燥の目安にしてください。
10. 重なり部分に塗料が詰まっていると雨漏りの原因となりますので、必ず縁切りを行って下さい。
11. 秋季のような昼と夜の温度差が激しい時期には結露によるつや引け現象がおこる可能性があります。
12. 夜露の降る恐れのある場合は、2~3時間前に塗装を終了して下さい。
13. 下記のような場合は原則として塗装を避けて下さい。
  - ① 気温5℃以下、相対湿度85%以上の時
  - ② 被塗物が異常に高温の時
  - ③ 朝夕の結露時期
  - ④ 降雪雨時、またはその恐れのある時
  - ⑤ 強風下、塵埃などが付着する恐れのある時
  - ⑥ 素地のアルカリ度がpH9以上の時
  - ⑦ 素地の含水率5%以上の時

- 硬化剤を混合していない塗料の半端品は蓋を閉め保存後、なるべく早く使用して下さい。主剤・硬化剤共に単独でも湿気でゲル化します。
- 長期在庫は塗料が湿気を吸湿し増粘する傾向がありますので、必要な数量だけご注文下さい。
- 主剤及び硬化剤は高温の場所(直射日光の当たる場所及び40℃以上になる場所)に置かないで下さい。
- 遮熱型は缶中での色浮きがあるため、必ずよく攪拌してからご使用下さい。

# ハイソリッドシリコンプライマーⅡ

標準塗装仕様(上塗がハイルーフ マイルドフッソの場合)

■ 未塗装及び塗替 化粧スレート(カラーベスト等) プレスセメント瓦 乾式コンクリート瓦(モニエル瓦・クボタ洋瓦等) 陶器瓦 金属屋根

工程	品名 (配合比)	希釈剤 希釈率(質量%)	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗装方法	塗装間隔 (23℃)	
1	素地調整	<p>&lt;未塗装の場合&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ごみ、ほこり、チョーキング粉、劣化した表層などを高圧水洗で除去し清浄にする。</li> <li>高圧水洗は、各素材にあった圧力、水量で行う。</li> <li>発錆している部分はディスクサンダーやワイヤーブラシなどを用いて錆を除去する。</li> </ul> <p>&lt;塗替えの場合&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ごみ、埃、チョーキング粉、遊離塗膜や不安定な塗膜、劣化した表層などを高圧水洗で除去し清浄にする。</li> <li>遊離塗膜や不安定な塗膜はディスクサンダーやワイヤーブラシなどを併用して除去し、活膜だけを残す。発錆している部分は同様に錆を除去する。</li> </ul>					
2	下塗	ハイソリッドシリコンプライマーⅡ 及び遮熱型 (主剤:硬化剤=5:1)	塗料用シンナー 5~15	1	0.13~0.17	はけ ローラー エアレス	16時間以上 7日以内
3	上塗	ハイルーフ マイルドフッソ及び遮熱型 上塗 (主剤:硬化剤=9:1)	塗料用シンナー 0~10	1	0.13~0.15	はけ ローラー エアレス	—

※素地の吸い込み又は、痛み具合によって塗付量が多くなる場合があります。

## ◎注意事項

- ハイソリッドシリコンプライマーⅡは主剤と硬化剤を調合した場合、5時間以内(23℃)に使い切って下さい。
- ハイルーフマイルドフッソ上塗は主剤と硬化剤を混合した場合、8時間以内(23℃)に使い切って下さい。
- 各種金属(カラー鋼板、亜鉛鉄板、ブリキ、ガルバリウム、フッソ鋼板等)に塗装できます。但し、「艶消」のフッソ鋼板には試験塗装が必要です。
- 塩ビ鋼板には塗装できません。
- 各種旧塗膜(アクリル、ウレタン、シリコン、フッソ、水性)に塗装ができます。
- 旧塗膜が部分的に剥がれており、素地が酷く傷んでいる場合は、タッチアップが必要な場合があります。
- 化粧スレート・プレスセメント瓦・乾式コンクリート瓦の表層にある脆弱層は高圧水性で除去して下さい。残っていると剥離等が発生する恐れがあります。
- 素地の吸い込み又は、酷く傷んでいる場合は、上塗を2~3回塗装する必要がある場合があります。
- ハイソリッドシリコンプライマーⅡは素地の吸い込み又は、痛み具合によって塗付量が多くなる場合があります。
- いぶし瓦、波型スレート(ノンアスベストタイプ)には塗装できません。
- 弱溶剤に溶ける塗膜には、塗装できません。
- 軟質塩ビ鋼板には塗装できません。
- カラーベスト(コロニアル)の重なり部分で塗料で詰まっている箇所は縁切りを行って下さい。
- 苔、カビが多い場合は薬剤(コートサイド下地処理剤)で処理して下さい。
- 使った塗料の半端品は蓋を閉め保存後、なるべく早く使用して下さい。塗料・硬化剤共に湿気でゲル化します。
- 夜露の降る恐れのある場合は、2~3時間前に塗装を終了して下さい。
- 下記のような場合は原則として塗装を避けて下さい。
  - 気温5℃以下、相対湿度85%以上の時
  - 被塗物が異常に高温の時
  - 降雪雨時、またはその恐れのある時
  - 強風下、塵埃などが付着する恐れのある時
  - 素地のアルカリ度がpH9以上の時

SINCE 1932.  

**大同塗料株式会社**  
 ISO 9001 (滋賀工場)

本社 〒532-0032 大阪市淀川区三津屋北2丁目14番18号 TEL.06(6308)6288 FAX.06(6308)3618  
 東京支店 〒135-0031 東京都江東区佐賀1丁目18番8号 TEL.03(3642)8431 FAX.03(3643)5560  
 名古屋支店 〒452-0962 愛知県清須市春日流77番地1 TEL.052(409)8711 FAX.052(409)8716  
 大阪支店 〒532-0032 大阪市淀川区三津屋北2丁目14番18号 TEL.06(6308)6281 FAX.06(6308)3512  
 福岡支店 〒812-0051 福岡市東区箱崎ふ頭5丁目8番18号 TEL.092(641)2025 FAX.092(641)4022  
 札幌営業所 〒061-3244 石狩市新港南3丁目704番地8 TEL.0133(76)6177 FAX.0133(76)6178  
 千葉営業所 〒270-1403 千葉県白井市河原子木戸場364番地13 TEL.047(492)1901 FAX.047(492)1903  
 神奈川営業所 〒252-0244 神奈川県相模原市中央区田名2507番地10 TEL.042(764)4835 FAX.042(764)4836  
 滋賀営業所 〒524-0051 滋賀県守山市三宅町561番地 TEL.077(583)2234 FAX.077(583)3964  
 姫路営業所 〒670-0073 兵庫県姫路市御立中5丁目12番22号 TEL.079(299)5959 FAX.079(299)5960  
 広島営業所 〒733-0833 広島市西区商工センター4丁目5番15号 TEL.082(277)6464 FAX.082(277)6461

本社工場 〒532-0032 大阪市淀川区三津屋北2丁目14番18号 TEL.06(6308)6281 FAX.06(6308)3512  
 滋賀工場 〒524-0051 滋賀県守山市三宅町561番地 TEL.077(583)2234 FAX.077(583)3964

ホームページアドレス <https://www.daido-toryo.co.jp>



製品の規格及び仕様は改良等のため  
予告なく変更する場合があります。

50 -1212

'23. 5. 5版 5,000 L0